

各位

令和6年2月吉日  
一般社団法人 日本応用地質学会北陸支部  
支部長 大塚 悟

## (一社)日本応用地質学会北陸支部 「令和5年度研究発表会」のご案内

(一社)日本応用地質学会北陸支部では、下記要領にて「研究発表会」を開催いたします。つきましては、多数のご参加をお願いいたします。会員以外のご参加も歓迎いたしますので、周囲の方々にご案内していただければ幸いです。

- 日 時： 令和6年2月26日(月) 12:25~17:40
- 会 場： 技術士センタービル I8 階  
〒950-0965 新潟市中央区新光町10番地2 TEL 025-281-1111 (代表)
- 開催形式： 対面及びZOOMによるリモート参加
- 会 費： 無 料 C P D : 4.67(予定)
- 申し込み： 下記の申込書に記入の上、事務局あて「**e-mail**」でお送りください。
- 問い合わせ： (一社)日本応用地質学会北陸支部事務局 TEL 025-281-1114 FAX: 025-281-0004  
**E-mail: shibukawa\_nt@kitac.co.jp** (株)キタック 水工・砂防部 松井 浩司・ 渋川 奈津子

### 【参加方法について】

参加方法は、会場に直接おいでいただく参加とZOOMによるリモート参加の併用とします。申し込みの際には、ご希望の参加方法の記載を忘れずをお願いいたします。

.....

(一社) 日本応用地質学会北陸支部 「令和5年度研究発表会」

## 申 込 書

**(申し込み締め切り:令和6年2月20日(火))**

一般社団法人 日本応用地質学会北陸支部

事務局 松井 浩司 ・ 渋川 奈津子 宛て E-mail: **shibukawa\_nt@kitac.co.jp**

- ・ メールアドレスの記載を忘れずをお願いいたします。
- ・ 参加者には、前日までに論文集PDFのダウンロード方法をメールでお知らせいたします。紙による論文集の配布は行いませんので、参加者各自でダウンロードをお願いします。
- ・ **参加方法は「会場参加**あるいは、ZOOMによる「リモート参加」のいずれかに印を付けてください。  
リモート参加を希望の方には参加者のメールアドレスに、前日までに招待メールをお送りしますので、**そこに記載のアドレスから参加してください。**

氏 名 : \_\_\_\_\_ 会 員 ・ 非会員 ・ 学 生  
所 属 : \_\_\_\_\_  
連絡先 : TEL \_\_\_\_\_ FAX : \_\_\_\_\_  
E-mail : \_\_\_\_\_ 参加方法 : 会場参加 ・ リモート参加

## 【プログラム】

○12:25 開会あいさつ (大塚支部長)

○12:30~17:30 研究発表 14題 (発表15分・質疑5分 合計20分)

### 【氷河、山岳地形】

- |  |             |
|--|-------------|
| 1 杓子岳北東斜面における土砂移動の経年変化, 高木 芹菜, 新潟大学(M1)                  | 12:30~12:50 |
| 2 白馬連山, 杓子岳における近年の岩壁の削剥過程, 杉山 博崇, 新潟大学(D3)               | 12:50~13:10 |
| 3 天山山脈北部地域における短命氷河湖の形成に関する融解水の影響について, 岡田 丈太郎, 新潟大学       | 13:10~13:30 |
| 4 キルギス山脈における近年の氷河縮小に関わる氷河湖形成, ミルラン・ダイウロフ, 新潟大学(外国人特別研究員) | 13:30~13:50 |
| 5 リモートセンシングに基づく周氷河砂礫斜面の礫移動の空間分布, 齊藤 桂, 新潟大学(4年生)         | 13:50~14:10 |

### 【休憩 14:10~14:20】

- |   |             |
|---|-------------|
| 6 飛驒山脈の多年性雪溪の形成条件, 齊藤 建, 新潟大学(M1)           | 14:20~14:40 |
| 7 杓子岳北カールにおける山岳永久凍土の分布可能性, 瀧ヶ崎 愛理, 新潟大学(M2) | 14:40~15:00 |
| 8 天山山脈北部における岩石氷河の形成環境, 水野 向陽, 新潟大学(M1)      | 15:00~15:20 |

### 【地すべり】

- |   |             |
|---|-------------|
| 9 多変量解析による滝坂地すべりの地下水水質区分及び水質の形成機構(仮), 清瀬 莉花, 新潟大学 | 15:20~15:40 |
| 10 来海沢地すべりが発生した斜面の脆弱性について(仮), 相場 菜摘, 新潟大学         | 15:40~16:00 |

### 【休憩 16:00~16:10】

### 【土砂移動・崩壊】

- |  |             |
|--|-------------|
| 11 立山カルデラ湯川谷における山腹土砂の移動に関する研究, 臼井章瑛, 富山大学(4年生) | 16:10~16:30 |
| 12 伊豆大島の火山砕屑物を用いた模型崩壊実験の試み, 牧野 雄樹, 富山大学(4年生)   | 16:30~16:50 |

### 【その他】

- |   |             |
|---|-------------|
| 13 (仮)国道の異常気象時通行規制緩和に向けた地質リスク検討事例, 長谷川 大輔, (株)キタック                      | 16:50~17:10 |
| 14 令和6年能登半島地震で見られた新潟市西区の地盤液状化現象の地形・地質的背景と新潟県内液状化しやすさマップ, 鴨居 幸彦, (株)村尾技建 | 17:10~17:30 |

○17:30 閉会あいさつ (渡部副支部長)